

令和2年度 山口県医師会有床診療所部会 第1回役員会

と き 令和2年8月8日(土) 15:00～16:00

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告:山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

伊藤県医師会理事の司会により開会した。

挨拶

河村康明 山口県医師会会長 本日は土曜日の午後の会議にご出席いただき、お疲れ様です。コロナ騒動で有床診療所においても病床稼働の減少など、厳しい経営環境におかれているが、今後は減益補填の対応を日医等へお願いしていかなければならないと考えている。本日は事業報告、事業計画案等のご協議をよろしく願います。

正木 本日はお忙しい中、役員会にご出席いただき、ありがとうございます。新型コロナ問題で日本のみならず、世界中が大変な状況で社会活動や経済活動が上手く回らない異常事態となっているが、医療界も例外でなく収入減の医療機関が多いようなので、後ほど先生方の状況もお聞きしたい。また、本年4月には診療報酬改定が行われたが、有床診療所の入院診療報酬関連では、初期加算の日数延長と加算の増点、医師配置加算、看護配置加算、夜間看護配置加算、看護補助配置加算のそれぞれの増点や医師事務作業補助体制加算の新設など、想定以上の成果を得ることができた。

これも全国有床診療所連絡協議会の活動によるものが大きいのは間違いなく、引き続き会員の皆様のご支援をお願いしたい。本日は令和元年度の事業報告(案)、令和2年度の事業計画(案)についてのご協議をよろしく願います。

議題

1. 令和元年度事業報告(案)について

今秋開催予定の部会総会に諮った後に詳しく報告するが、主な事業として、県医師会関係では、年1回の総会(令和元年9月19日)、年2回の役員会(令和元年7月4日及び9月19日)、全国有床診療所連絡協議会関係では、第32回全国有床診療所連絡協議会総会「群馬大会」、4回の役員会、4回の常任理事会、3回の自民党「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」会議、公明党厚生労働部会、「有床診療所の日」記念講演会、「若手医師の会」への出席など行った。全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会関係では、岡山での役員会・総会(令和2年1月26日)に出席した。また、正木が日医社会保険診療報酬検討委員会委員として委員会に出席した。

出席者

部会

部会長 正木 康史
副部会長 阿部 政則
理事 林田 英嗣
理事 伊藤 真一

県医師会

会長 河村 康明
常任理事 前川 恭子
理事 上野 雄史
理事 藤原 崇
理事 茶川 治樹

2. 令和2年度事業計画（案）について

事業計画（案）として、部会の総会と年2回の役員会の開催、第33回全国有床診療所連絡協議会総会（福岡）、中国四国ブロック会総会や全国有床診療所連絡協議会役員会への参加などを予定している。また、正木が自民党議連会議や日医社会保険診療報酬検討委員会などに出席し、必要な情報はいち早く部会員に伝達する。

3. 令和2年度総会について

令和2年度総会は令和2年10月22日（木）に県医師会において15時30分から開催することを決定した。令和元年度事業報告、令和2年度事業計画（案）などの協議を行う予定である。

4. 令和2年度診療報酬改定に対する評価について

今回の診療報酬改定に際し、全国有床診療所連絡協議会として日医に10項目の要望書を提出したが、その中で①有床診療所一般病床初期加算の日数延長と加算の増点、②医師配置加算の増点、③看護配置加算の増点、④夜間看護配置加算の増点、⑤看護補助配置加算の増点、⑥医師事務作業補助体制加算の新設の6項目の要望を実現させることができた。このような高い成果を上げることができたのも、前述の事業報告にもあるように自民党「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」会議や公明党厚生労働部会の開催、厚労省との懇談・要望などの全国有床診療所連絡協議会の活動があったからだ考える。

5. その他

新型コロナ問題で有床診療所も厳しい経営を強いられており、また、感染予防のためのマスク、防御用ガウンや消毒用アルコールなどの確保も困難な状況が続いていることから、全国有床診療所連絡協議会より手上げをされた会員の医療機関にフェイスシールドと防御用ガウンのセット及び消毒用エタノール500ml×12本の配付が行われた。

本年度の全国総会は9月12日（土）・13日（日）に徳島県での開催が予定されていたが、新型コロナの影響により徳島県での開催は来年度に延期が決まり、その代替えとして本年10月11日（日）に福岡市で規模を縮小して開催する予定となっている。

最後に、フリートーキングで新型コロナウイルス感染症の影響について話し合った。在宅医療を多く行って減収にはなっていないとの報告もある一方で、出席された委員の多くの医療機関では受診抑制や長期処方希望の増加などにより、10～15%程度の減収になっているとの報告があった。また、透析に関してはベッド幅の間隔確保の問題や消化器内科では内視鏡検査の検査抑制の問題などの報告があった。県医師会からは新しいPCR検査機器が間もなく予防保健協会に導入され、1時間に4～5件、1日40～50件程度の検査が可能になるとの報告もあった。

多くの先生方にご加入頂いております！

詳しい内容は、下記お問合せ先にご照会ください

**お申し込みは
随時
受付中です**

医師賠償責任保険	<p>取扱代理店 山福株式会社 TEL 083-922-2551</p> <p>引受保険会社 損害保険ジャパン 日本興亜株式会社 山口支店法人支社 TEL 083-924-3005</p>
所得補償保険	
団体長期障害所得補償保険	
傷害保険	

損保ジャパン日本興亜